

2017 **8.1**
平成29年

議会から こんにちは

7月1日に陸上自衛隊第12音楽隊によるコンサートが佐野文化会館で行われました。迫力のある演奏に来場者は聴き入っている様子でした。



さの
市議会だより

www.city.sano.lg.jp/gikai/

平成29年6月定例会

- 市長の施政方針説明と質疑
- 一般質問に14人が登壇

佐野市議会

検索



▽佐野市議会の様子をライブ中継と録画により映像配信しています。

佐野市議会スマート中継

検索



「新佐野市のかたちづくり」から 「佐野市のまちづくりの第2ステージ」へ

— 市長の施政方針説明と質疑が行われました —



▲ 岡部正英市長

4期目を迎えた岡部正英市長は、6月定例会において施政方針を述べました。これに対し、飯田昌弘議員（蒼生会）、岡村恵子議員（日本共産党議員団）、菅原達議員（公明党議員会）、横田誠議員（新風）及び篠原一世議員（政友みらい）（以上質疑順）の5人がそれぞれの会派を代表して質疑を行いました。

施政方針に対する質疑

A 公立保育所の安定性と民間保育所の効率性のそれぞれよい点を生かした保育園の整備運営を図り、待機児童ゼロ、保留児童の縮減に努めます。
義務教育の充実策については、9年間を一体的に捉え、学びの系統性や、連続性を重視した教育を展開します。児童生徒の学力アップ策については、小学校高学年からの教科担当制の導入を考えています。体力アップ策については、小学校高学年からの部活動の参加や外部指導者の活用を考えています。

Q 保育行政の抜本的な見直しによる待機児童ゼロに向けた取り組みと、保留児童の具体的な解決策を伺いたい。また、平成32年4月開校となるあそ野学園義務教育学校の義務教育の充実策、児童生徒の学力、体力アップ策について伺いたい。



飯田 昌弘 議員（蒼生会）
「女性と子どもと高齢者が輝くまち佐野」について

「佐野市のまちづくりの第2ステージ」

●リーディングプロジェクト

- 観光立市 ●スポーツ立市
- 産業・文化立市

●市民が輝くまち『佐野』を実現する5つの柱

- ①安定した質の良い雇用あるまち佐野
- ②新たな流れを創出し活力のあるまち佐野
- ③女性と子どもと高齢者が輝くまち佐野
- ④安全な暮らし安心な環境のあるまち佐野
- ⑤地域主権を確立し「自立」するまち佐野



岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)
市民病院の民間譲渡について

Q 地域医療保障という点では今後の市民病院のあり方は大きいと考える。市民にとって市民病院の民間譲渡は重要な地域医療の問題であり、今後市が責任を持つ形で継続させることがどうしても必要だと考えるが、市の見解は。

A 本市の地域医療を保持するためには、市内各医療機関の連携が重要です。地域における医療ニーズを的確に把握し、かつ迅速に対応しなければなりません。その意味からも市民病院の民営を進めることにより、本市の地域医療を保持してまいりたいと考えています。



菅原 達 議員(公明党議員会)
新たな人の流れによる定住人口の増加について

Q 観光立市、スポーツ立市、産業・文化立市の3つのリーディングプロジェクトの推進により、新たな人の流れが創出されることに期待している。この新たな人の流れによる交流人口増から定住人口増へとつなげていくための要所をどう捉えているのか伺いたい。

A 交流人口増から定住人口増へつなげるための要所については、安定した仕事の創出や交流人口の創出を促進するとともに、教育、福祉、子育ての分野に力を入れていくことが定住人口増につながるものと考えています。



◀ 施政方針説明の様子



横田 誠 議員(新風)
産業・文化立市について

Q なぜ産業と文化を分けずに、ひとつくりにして「産業・文化立市」としたのか、その背景や意図並びに観光立市、スポーツ立市との関連性についての見解を伺いたい。

A 産業・文化立市は、地方創生の推進、地域経済の活性化を図る上では、地域産業の振興はもとより、文化の魅力を活用して、精神サービス、誘客を市の産業の一翼を担う存在へと発展させていくなど、産業と文化を一体的なものとして取り組んでいくという観点から、産業・文化立市としました。また、観光立市、スポーツ立市との関連性については、それぞれ単独ではなく、連携して取り組む必要があると考えています。



篠原 一世 議員(政友みらい)
定住促進の施策について

Q 定住促進を主要テーマとした理由と、定住や人を呼び込む特色ある施策について伺いたい。

A 定住促進を主要なテーマとした理由は、出生数の減少や、また若年層を中心とした人口流出などにより、将来的に人口が大幅に減少すると予想されていることから、人口減少対策に取り組み、定住人口を確保することが重要な課題となっております。このため、新たに定めた将来像の実現に向けては、定住、移住対策が必要不可欠であることから推進テーマとしたところであります。



横田 誠議員(新風)

小中一貫校の開校に伴う教育環境について

Q 学びの連続性のメリットが田沼西地区小中一貫校と田沼東中学校とその学区の各小学校における学力差につながってくる可能性について、どのような見解を持っているか。また、学力格差を生じさせないための対応は。

A 教育長

現在、田沼東中学校区を始めとする市内各中学校区においても、実態に応じた小中一貫教育を推進しており、学力の向上についても一定の成果を上げてきているものと思っております。また、学力格差を生じさせないために、児童生徒が何をどのように学んできたか、学びの連続性や学習内容の系統性を小中学校の教員がしっかりと把握した上で指導を行うとともに、小中一貫校での取り組みの中で、他の学校でも実践できるものを共有しながら、全ての学校の学力向上を図っていききたいと考えています。

その他の質問

- ☆乳幼児液体ミルクの普及促進について
- ☆アドプト制度について



▲ 田沼東中学校



横井 帝之議員(新風)

人口減少対策について

Q 定住促進については、幅広い分野での対応が必要であると思う。これからの佐野市として、何を優先的に、誰をターゲットに進めていくのか、伺いたい。

A 総合政策部長

限られた財源ということもありますので、これまでのあれもこれもから、あれかこれかという選択と集中の視点に立ち、現在の各施策について、最大のベースを確保しつつ、働く世代を中心とした施策について効果的に展開していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆再生可能エネルギー発電事業について
- ☆市民課窓口業務について



春山 敏明議員(新風)

元第2給食センター・市営大橋町プール跡地の総合的有効活用について

Q 市営大橋町プール跡地の有効活用について、「両毛線以南に大型体育施設がないため、一般質問にて整備の要望を頂いていること。また、歴史的に重要な須永邸跡地であることから、総合的にして慎重に有効活用できないか検討・研究を重ねていきたいと考えています。」との答弁があり、その後3年半が経過しているが、検討の結果を伺いたい。

A 総合政策部長

現在までに具体的な活用案は決まっています。このうち元第2学校給食センターは、学校跡地等活用検討委員会において検討を進めています。また、市営大橋町プール跡地については、現在策定中の市有施設適正配置計画との整合性を図りつつ、庁内において検討していききたいと考えています。

その他の質問

- ☆第2次佐野市総合計画策定について
- ☆自転車専用道路(サイクリングロード)の整備について



▲ 大橋町プール跡地



鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)
市民病院について

Q 民間譲渡後の運営費の補助について、民間にした場合の佐野市の財政支出が年間5,000万円と試算している以外に、今までの医療体制を維持するには、補助金が出てくる可能性は十分あると思う。この試算している以外の補助金について、どのように考えているのか。

A 健康医療部長

救急医療等の確保については、市民生活に密着した重要な課題であると考え、今後十分に協議しなければいけないものと考えています。市民病院は、民営化後も引き続き地域の中核病院としての役割を果たしていく必要があることから、救急医療や診療所等への僻地医療等の政策的な医療については、市としても支援をしていく必要があると考えています。

その他の質問
☆介護保険について



▲ 佐野市民病院



岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)
こどもの貧困対策について

Q 入学準備金の支給金額が平成29年度から小中学校とも約2倍になったが、支給時期は入学してからである。全国自治体の中では、入学前の3月までに支給をしているところが増えてきており、本市でも前倒しで実施すべきだと思いが、いかがか。

A 教育総務部長

準要保護世帯に対する入学準備金、つまり新入学児童生徒学用品費については、現在4月に支給しています。しかし、平成28年度末に国の要保護児童生徒援助金補助金等交付要綱が改正され、準用保護世帯に対しても必要な援助が適切な時期に実施されるようにとの通知が文部科学省からあり、本市でも入学前の3月を目途に支給することについて条件整備を図り、実施する方向で考えていきます。

その他の質問
☆国民健康保険の広域化に向けた取組状況について
☆重度心身障がい者医療の窓口無料化について



川嶋 嘉一 議員(政友みらい)
ドローンの効用について

Q 観光立市をアピールする目的で、ドローンを利用してのPR動画を作成することを提案するが、いかがか。

A 行政経営部長

現在、全国各地で地域をアピールするPR動画の作成が盛んに行われていますが、その中にはドローンを活用した事例も多く見られます。ドローンの出現によりリモコン操作での柔軟な空中撮影が可能となり、空中からのさまざまな美しい動画を安価に撮影することができるようになったことは、周知の事実だと思います。本市の誇れる自然環境等をドローンによる映像でPRすることは、大いに効果的な手段であると考えますので、PR動画の作成について、前向きに検討していきたいと考えています。

その他の質問
☆英語教育について
☆学校跡地等の活用について





鈴木 靖宏 議員(蒼生会)

質問方式
一問一答

道路ネットワーク網
の整備について

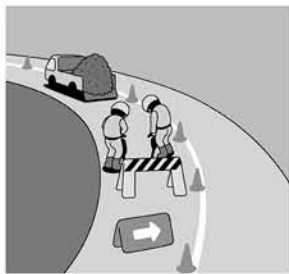
Q 全国道路利用者会議定時総会に、市長が参加をして、佐野市として取り組まなければならない課題があったのか、内容を聞きたい。

A 市長

全国道路利用者会議は、昭和24年に終戦の荒廃した国土の中で道路整備を積極的に推進し、国民生活の安定向上を記するという目的のもと設立されました。本年度の総会は、5月18日に全国各自治体の首長が参加しています。その課題は、全国各地とも高規格、また幹線道路から住民に最も密着した道路網の整備の推進が、さらに必要であることが確認をされました。本市も都市づくりのネットワークとしてはまだまだ脆弱であることは否めません。活力ある経済に支えられたゆとりある社会を実現するためには、地域連携を強化して道路網の整備を重点的かつ効果的に進めるよう努めてまいります。

その他の質問

☆佐野市住宅マスタープランについて



金子 保利 議員

質問方式
一問一答

行政と町会のあり方
について

Q 佐野市が町会長へ業務委託する方式だと、町会長への負担が大きく、町会長本来の職務に支障が出ているのではないかと危惧している。現在の方式の問題点や、行政が町会と直接業務委託契約を結ぶ方式などの新しい方式の研究などは行ってきたのか。

A 行政経営部長

多様化する住民のニーズに応え、地域の実情に合った施策を展開するため、町会長さんの果たす役割はますます大きくなっています。今後、町会長連合会地域づくり検討部会で検討していただくように提案してまいります。

また、本市では、地域づくり町内検討委員会を設置し、町会の活動の充実を図る具体的な方策等を検討しています。町会の自主性や自立性を十分に尊重した上で、市民と行政との協働によるまちづくりを推進するために、地域担当職員の職務を明確に規定した内容となっております。今後、地域づくり町内検討委員会で課題について検討してまいります。



飯田 昌弘 議員(蒼生会)

質問方式
一問一答

「億総活躍社会に向けた
「労働力女性比率」の向上
に対する提言
に対する提言

Q 子育て支援の充実が日本の現状を救うことに対しての見解と、「こども街宣言」をした佐野市として独自の子育て支援策について、再配分やさらなる財政の追加を検討するべきと考えるが、いかがか。

A こども福祉部長

子育て支援の拡充は重要な施策であり、国・地方・地域を挙げて取り組むべき課題であると考えています。

A 総合政策部長

保育サービスの拡充が日本の経済成長をもたらすという側面もあると考えています。

財政を含めた市全体の今後の取り組みですが、先進自治体の取り組み方法や経済活性化につながるという観点も考慮し、「佐野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標でもある「結婚、妊娠、出産、子育ての希望をかなえる」の実現に向けた取り組みを推進するとともに、現在最終年度を迎えております後期基本計画での実績を検証し、子育て支援策の充実に努めてまいります。と考えています。



こ こ が 聞 き た い



亀山 春夫 議員(政友みらい)

質問方式 一問一答

廃校活用による地域の活性化について

Q 既存の建物や施設はどのようにすれば活用がしやすいのか。

また、活用を他の先進事例のようにできないことが望ましいと考える。市として地域要望づくりに参加すべきと思うが、どのように考えるのか伺う。

A 総合政策部長

学校跡地内にある全ての施設を活用できることが望ましいわけですが、活用方法は多種多様ですので、活用の規模や内容等によって異なるものと考えています。

現在、地元地域を代表する町会など団体からの要請を受け、職員が地域へ赴き、活用に関する意見交換等を行っています。そうした中で、跡地利用に関する土地利用上の制約や先進事例等の情報も提供しているところ です。

その他の質問

☆農山村の空き家対策について

☆佐野市田沼グリーンスポーツセンターの環境改善について



▲山形小学校



菅原 達 議員(公明党議員会)

質問方式 一問一答

学校のトイレの洋式化推進について

Q 学校のトイレの洋式化実施率は、29.9%であるが、この実施率を何%まで引き上げ、最低でも各フロアに1カ所は洋式化を実施するなど、具体的な実施目標を立てるべきではないか。現在、各学校の実施状況、フロアの実施状況や、そういった実施率の比較をした上で、施設や整備の劣化状況なども踏まえ、総合的に判断し、計画的にこれを推進すべきであると考えられるかどうか。

A 教育総務部長

ご指摘のとおり、トイレの洋式化の必要性は認識してまいりますので、各学校の洋式化率等を勘案し、少しでも多くの洋式化が計画的に行えるよう、関係部署と協議し、検討してまいります。

その他の質問

☆地域包括支援センターの体制強化とワンストップ相談窓口の設置について

☆通学路のカラー舗装の推進について



久保 貴洋 議員(蒼生会)

質問方式 一問一答

観光立市について

Q 全国山城サミット、栃木DCの開催に当たり、今後多くの皆様、お客様が佐野市を訪れると思う。公衆衛生施設は、市民や来訪者が気持ちよく利用できる必要があると私は考える。施設状況と、今後の整備計画について伺いたい。

A 観光スポーツ部長

全国山城サミットを開催し、多くのお客様をお迎えし、その後、観光客の増加が見込める唐沢山公衆トイレの改修を予定しています。唐沢山山頂にあるレストハウス前にあるトイレの改修の時期ですが、山城サミット(11月25・26日)に間に合うように改修したいと考えています。

その他の質問

☆スポーツ立市について

☆産業・文化立市について



▲唐沢山公衆トイレ



木村 久雄 議員(公明党議員会)
質問方式 一問一答
投票環境の向上について

Q 以前の定例会で、「投票所入場券に投票用紙の宣誓書兼請求書を印刷し、期日前投票受付の円滑化を図れないものか」との質問に対し、「入場券に宣誓書兼請求書を印刷し、郵送することは、投票しやすい環境づくりという観点から選挙人の利便性向上に繋がるものと考えられ、費用など多方面から検討したい」との答弁であったが、その後の進展は。

A 選挙管理委員会書記長

期日前投票制度の利用者は毎回増加していることから、入場券に宣誓書兼請求書を印刷することについて、他市の情報収集や入場券の作成業者と技術的な問題等を協議するなど、具体的な検討を始めています。今後もし引き続き投票しやすい環境づくりという観点から、選挙人の利便性向上に繋がるよう多方面から検討を進めていきたいと考えています。

その他の質問

- ☆子育て支援についで
- ☆サール被害対策について



平成29年4月9日(日) 佐野市議会議員選挙時の宣誓書(兼請求書)



田所 良夫 議員(新風)
質問方式 一問一答
佐野市行政経営方針について

Q 佐野市行政経営方針の中で重点施策の一つとして「豊かで健やかな長寿社会の実現」とあるが、本市の考えるイメージとはどのようなものか。

A 健康医療部長

高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持ち、健やかに暮らし続けることができるようにする、地域で高齢者を支える人が増え、見守りなど的高齢者を支援する活動を推進するとすることを目的としています。地域の人々の見守りや生活支援等、高齢者を主体的に支え合う活動を推進し、社会参加の機会を増すことにより、高齢者みずからの介護予防や生きがいづくりにもつながり、またお互い助け合い、支え合いながら、自分らしく元気に暮らすことができるような社会の実現を考えています。

その他の質問

- ☆公立校教員の勤務実態等について
- ☆地方創生拠点整備交付金活用とその効果について



平成29年第3回市議会定例会 審議された議案等と結果

6月定例会は6月2日(金)から6月16日(金)までの15日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は次のとおりです。

[報告]

議案等番号	件名(内容)	議決結果	賛成	反対	議員名 [議席番号順]																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
報告第2号	佐野市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について	報告	—	—	栗野 常夫	川嶋 嘉一	菅原 達	木村 久雄	横井 帝之	早川 貴光	小倉 健一	金子 保利	亀山 春夫	小暮 博志	本郷 淳一	若田部治彦	横田 誠	田所 良夫	久保 貴洋	鈴木 靖宏	岡村 恵子	鶴見 義明	井川 克彦	山菅 直己	篠原 一世	春山 敏明	飯田 昌弘	高橋 功	
報告第3号	公益財団法人佐野市民文化振興事業団の経営状況を説明する書類の提出について	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告第4号	継続費繰越計算書の提出について	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
報告第5号	繰越明許費繰越計算書の提出について	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
報告第6号	水道事業会計継続費繰越計算書の提出について	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

[議案]

議案番号	件名(内容)	議決結果	賛成	反対	議員名 [議席番号順]																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
					慶野常夫	川嶋嘉一	菅原達	木村久雄	横井帝之	早川貴光	小倉健一	金子保利	亀山春夫	小暮博志	本郷淳一	若田部治彦	横田誠	田所良夫	久保貴洋	鈴木靖宏	岡村恵子	鶴見義明	井川克彦	山菅直己	篠原一世	春山敏明	飯田昌弘	高橋功
議案第60号	監査委員の選任について(若田部治彦氏を選任)	選任同意	21	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第61号	農業委員会委員の任命について(谷正雄氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第62号	農業委員会委員の任命について(島田俊行氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第63号	農業委員会委員の任命について(島田一男氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第64号	農業委員会委員の任命について(杉山忠氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第65号	農業委員会委員の任命について(小堀和彦氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第66号	農業委員会委員の任命について(松本信行氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第67号	農業委員会委員の任命について(遠藤宏氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第68号	農業委員会委員の任命について(志賀喜一氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第69号	農業委員会委員の任命について(澁江修身氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第70号	農業委員会委員の任命について(本島光雄氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第71号	農業委員会委員の任命について(川上美由紀氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第72号	農業委員会委員の任命について(森下憲一氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第73号	農業委員会委員の任命について(相場重雄氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第74号	農業委員会委員の任命について(新井勉氏を任命)	任命同意	21	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第75号	農業委員会委員の任命について(立川勝美氏を任命)	任命同意	21	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第76号	農業委員会委員の任命について(立川久恵氏を任命)	任命同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第77号	人権擁護委員候補者の推薦について(藤波一博氏の任期満了により後任者に同氏を推薦)	推薦同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第78号	人権擁護委員候補者の推薦について(高澤茂夫氏の任期満了により後任者に同氏を推薦)	推薦同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第79号	人権擁護委員候補者の推薦について(福田紳一氏の任期満了により後任者に同氏を推薦)	推薦同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第80号	佐野市議会の議決すべき事件を定める条例の改正について(基本構想を議会の議決すべき事件として定めるための改正)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

議案等番号	件名(内容)	議決結果	賛成	反対	議員名 [議席番号順]																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
					慶野	川嶋	菅原	木村	横井	早川	小倉	金子	亀山	小暮	本郷	若田	横田	田所	久保	鈴木	岡村	鶴見	井川	山菅	篠原	春山	飯田	高橋
					常夫	嘉一	達	久雄	帝之	貴光	健一	保利	春夫	博志	淳一	治彦	誠	良夫	貴洋	靖宏	恵子	義明	克彦	直己	一世	敏明	昌弘	功
議案第81号	佐野市個人情報保護条例の改正について(行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律等の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	佐野市手数料条例の改正について(建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の施行に伴い建築関係手数料を改め、及び所要の規定を整備するための改正)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	佐野市立学校設置条例の改正について(佐野市立あそ野学園義務教育学校を平成32年4月1日に設置するための改正)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	佐野市図書館条例の改正について(佐野市視聴覚ライブラリー協議会を佐野市図書館協議会に統合するための改正)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	佐野市作原野外活動施設条例等の改正について(学校教育法の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	佐野市都市公園条例の改正について(佐野市運動公園市民体育館へのトレーニング室の設置に伴い、その利用料金を定めるための改正)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	土地の処分について(佐野インター産業団地(第2期)の市有地の売払い)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	栃木県後期高齢者医療広域連合規約の変更について(栃木県後期高齢者医療広域連合の議会の議員の市町ごとの人数を定めるため、栃木県後期高齢者医療広域連合規約を変更することについて関係地方公共団体と協議するため)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	市道路線の認定について(4路線の認定)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	市道路線の変更について(1路線の変更)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	平成29年度佐野市一般会計補正予算(第2号)(歳入歳出予算の総額にそれぞれ749,350千円を追加)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第92号	平成29年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)(歳入歳出予算の総額にそれぞれ5,039千円を追加)	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	田沼角町公衆便所改修に関する請願	採択	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
陳情第2号	「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する陳情	不採択	0	23	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×
陳情第3号	県立高等学校入学選抜で再募集実施を求める意見書採択・提出にかかわる陳情	不採択	2	21	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×
陳情第4号	農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる陳情	不採択	3	20	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×

※○=賛成または採択、×=反対または不採択
除斥とは議会における審議の公正を保つために、議案と一定の利害関係を持つ議員は、当該議案の審議に参加することができないとする制度です。
井川克彦議長は採決に加わりません。

請願の審査結果

請願第1号 田沼角町^{かどちょう}公衆便所改修に関する請願

▼請願人

あそや まさひこ
安蘇谷 正彦 氏

▼紹介議員

久保 貴洋 議員

▼請願の要旨

一瓶塚稲荷神社の側にある田沼角町公衆便所は、汲み取り式で悪臭が酷く且つ建物の老朽化が進み不潔であるため、環境衛生上並びに観光振興の面からも早急な改修を行っていただきたい。

▼審査結果

本請願は、6月定例会において厚生常任委員会に付託され、審査の結果、賛成多数で採択されました。同定例会本会議においても、賛成多数で採択されました。



▲一瓶塚稲荷神社

陳情の審査結果

陳情第2号 「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する陳情

▼陳情人

青少年健全育成法の制定を求める栃木県民の会 代表 ^{ますぶち としかず}
増渕 賢一

▼陳情の要旨

国会、政府に「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書を提出していただきたい。

▼審査結果

本陳情は、6月定例会において経済文教常任委員会に付託され、審査の結果、賛成なしで不採択となりました。同定例会本会議においても、賛成なしで不採択となりました。

陳情第3号 県立高等学校入学選抜で再募集実施を求める意見書採択・提出にかかわる陳情

▼陳情人

全栃木教職員組合 執行委員長 ^{くめかわ しょういち}
桑川 祥一

▼陳情の要旨

県立高等学校入学選抜で定員を満たすための再募集実施を求める意見書を採択して、県教育委員会に提出していただきたい。

▼審査結果

本陳情は、6月定例会において経済文教常任委員会に付託され、審査の結果、賛成少数で不採択となりました。同定例会本会議においても、賛成少数で不採択となりました。

▼陳情人

農民運動栃木県連合会 会長 高久 好一 たかく こういち

▼陳情の要旨

農業者戸別所得補償制度を復活させることについての意見書を政府関係機関に提出していただきたい。

▼審査結果

本陳情は、6月定例会において経済文教常任委員会に付託され、審査の結果、賛成少数で不採択となりました。同定例会本会議においても、賛成少数で不採択となりました。

政務活動費の収支報告書を 佐野市議会ホームページで 公開しています。

- 行政視察
 - 委員会視察状況
 - 会派視察状況
 - 視察受け入れ
- 政務活動費
 - 政務活動費収支状況一覧表
 - 政務活動費とは
 - 交付対象
 - 交付額
 - 使途基準
 - 収支報告書の閲覧の手続き
- 議会報告会
 - 実績報告書
 - 意見と回答

佐野市議会ホームページ（トップページ）の、下部にある政務活動費収支状況一覧表をクリックすると平成25年度分から平成28年度分までのものがご覧いただけます。

QRコードはこちらから



平成28年度分からは議員別の収支報告書、領収書等、視察・研修会等報告書、広報紙及び返納領収書をご覧いただけます。

なお、議会事務局においても閲覧することができます。



政務活動費

- 平成28年度政務活動費収支状況
平成28年度政務活動費収支報告書及びその添付書類を公開します。
- 平成28年度政務活動費収支状況一覧「PDF122KB」

平成28年度政務活動費収支報告一覧表

議員氏名(五十音順)	収支報告書(1)	領収書等(2)	視察・研修会等報告書(3)	広報紙(4)	返納領収書(5)
1 青木 伸	1-(1)	1-(2)	1-(3)	—	1-(5)
2 飯田 昌弘	2-(1)	2-(2)	2-(3)	2-(4)	—
3 井川 克彦	3-(1)	3-(2)	3-(3)	3-(4)	—
4 大川 圭吾	4-(1)	4-(2)	4-(3)	4-(4)	—
5 岡村 恵子	5-(1)	5-(2)	5-(3)	5-(4)	—
6 金子 保利	6-(1)	6-(2)	6-(3)	6-(4)	—
7 亀山 春夫	7-(1)	7-(2)	7-(3)	7-(4)	—
8 川嶋 嘉一	8-(1)	8-(2)	8-(3)	8-(4)	—
9 木村 久雄	9-(1)	9-(2)	9-(3)	9-(4)	9-(5)
10 久保 貴洋	10-(1)	10-(2)	10-(3)	—	10-(5)
11 小暮 博志	11-(1)	11-(2)	11-(3)	11-(4)	—
12 齋藤 弘	12-(1)	12-(2)	12-(3)	12-(4)	—

平成29年佐野市こども議会

未来を担う中学生が佐野市の現状や将来のことを考えて、一般質問を行います。

日時 平成29年8月8日(火)

午後1時～午後4時30分(終了予定)

場所 佐野市役所
佐野市議会議場(7階北側)

傍聴 議場内傍聴定員50名(車椅子2名分を含みます。)

傍聴人が定員を超えると、委員会室(7階北側)においてモニター映像により傍聴することができます。

※傍聴は当日の先着順となります。



こども議会当日は、佐野ケーブルテレビと佐野市議会ホームページにおいて生中継します。翌日からは、佐野市議会ホームページにおいて録画配信を行います。

- 佐野ケーブルテレビ：地上デジタル111CH「佐野ちゃんねる」
- 佐野市議会ホームページからの生中継及び録画配信：検索エンジンに「佐野市議会スマート中継」と入力してください。



1 佐野市議会スマート中継
QRコード

問合せ 佐野市議会事務局議事課(直通) 0283-20-3036

9月定例会日程(案)

平成29年第4回定例会の日程は、8月25日(金)の議会運営委員会で内定し、9月1日(金)の本会議で決定します。※日程は変更になることがあります。

8/21(月)	22(火)	23(水)	24(木)	25(金)	26(土)	27(日)
		請願及び陳情の提出期限(17:00)		10:00 議会運営委員会		
28(月)	29(火)	30(水)	31(木)	9/1(金)	2(土)	3(日)
				10:00 本会議(議案説明)	休会	休会
4(月)	5(火)	6(水)	7(木)	8(金)	9(土)	10(日)
休会	10:00 本会議(議案質疑、討論、表決)	10:00 本会議(一般質問)	10:00 本会議(一般質問)	10:00 本会議(一般質問)	休会	休会
11(月)	12(火)	13(水)	14(木)	15(金)	16(土)	17(日)
9:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	休会	休会
18(月)	19(火)	20(水)	21(木)	22(金)	23(土)	24(日)
休会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	休会	10:00 本会議(委員長報告、質疑、討論、表決)		

佐野市運動公園市民体育館の トレーニング室設置



平成29年7月1日（土）より

佐野市運動公園市民体育館に
トレーニング室を設置しました。
1人1回につき300円でご利用いただけ
ます。
ぜひ、ご活用ください。



全国市議会議長会からの表彰状伝達式が 行われました

全国市議会議長会から在職
15年以上により表彰を受けら
れた金子保利議員、鶴見義明
議員、山菅直己議員に対し、
6月定例会の初日に表彰状伝
達式を行いました。



在籍15年以上
金子 保利 議員



在籍15年以上
鶴見 義明 議員



在籍15年以上
山菅 直己 議員

あ と が き

6月定例会では市長の施政方針に対する質疑や議員の一般質問、市長提出議案の審査が行われました。施政方針ではスポーツ立市、観光立市に加え、新たに産業・文化立市を掲げています。第24回全国山城サミット開催（11月25日、26日）をきっかけに本市の魅力を全国に発信する絶好のチャンスであり、観光誘客もおおいに期待ができます。

9月定例会では、平成28年度の決算審査が行われます。議会への傍聴やご意見等もお待ちしております。

暑さはこれからが本番です。熱中症などにお気を付けてお過ごしください。（久保貴洋）

編集委員会

- 委員長 小暮 博志
- 委員 久保 貴洋
- 委員 木村 久雄
- 委員 川嶋 嘉一
- 委員 田所 良夫

議会事務局

TEL 20-3036
FAX 21-4411

本紙は再生紙を使用しています。